

「指揮」 飯森 範親

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に就任、日本ツアーも成功に導いた。国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係が続け、正指揮者、特別客演指揮者を歴任。2014年、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任。2015年より世界的にも例の少ないハイデンの交響曲全曲演奏&録音という大プロジェクトを手掛け、2025年3月に完結させた。

古関裕而のまち「ふくしまチェンバー・オーケストラ」ミュージック・アドバイザー、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団常任指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の指導にも力を注ぐ。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



©山岸伸

「ソプラノ」 小林 沙羅

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。多くの新作オペラ初演を務める他、2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、2017年藤原歌劇団『カルメン』、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョヴァンニ』、同2021年『夕鶴』、姫路市文化コンベンションセンター『千姫』、2023年井上道義『降福からの道』、兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』など話題作に続々出演。

リサイタルも各地で行い2019年2月にはロンドンのウィグモアホールにてソロリサイタルを開催。英、独、仏、伊、日、5カ国の作品を歌唱、現地評で絶賛される。

また、マーラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」ほかソリストとして多くのオーケストラと共演。2019年サードアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

オフィシャル・ホームページ <http://sarakobayashi.com/>



©NIPPON COLUMBIA

古関裕而のまち「ふくしまチェンバー・オーケストラ」

ヴァイオリン				ヴィオラ		チェロ			
コンサートマスター									
志村 寿一	戸村 実咲	松野 愛梨	宮武 佑果	飯 顕	橋本 侑里映	八島 珠子	小林 世佳		
河野 美紀子	渡邊 拓真	ネストル・ロドリゲス	小野 英駿	田口 厚子	村井 薫	大槻 玲香	榊原 彩		
伊藤 美紀	柏原 悠	石井 万里子	門脇 和泉	岡部 佳純					
高木 早紀	清野 ゆりか	松田 佳奈							
コントラバス		フルート	オーボエ	クラリネット	ファゴット	トランペット	ホルン	ティンパニ	ポジティブオルガン
河原田 潤	井畑 志保	本多 啓佑	渡辺 繁弥	岡本 あけみ	佐藤 秀徳	布施 祐奈	鈴木 英宜	村木 洋子	
林 みどり	東條 茂子	阿部 友紀	木主 里絵	黒田 紀子	鈴木 璃穂	佐藤 千明			
戸谷 翔太						松坂 隼			
コンサートマネージャー				齋藤 恭太		管打楽器インスペクター		佐藤 秀徳	

コンサートマネージャー 齋藤 恭太 管打楽器インスペクター 佐藤 秀徳

古関裕而のまち「ふくしまチェンバー・オーケストラ」芸術監督

三浦 尚之

福島市出身。東京藝術大学音楽部附属高校及び大学卒業。

1964年5月東京文化会館小ホールにて、日本史上で二人目のコントラバスソロリサイタル開催。1966年フルブライト奨学生としてニューヨークへ渡米。ジュリアード音楽院博士課程にて学ぶ。メトロポリタン・オペラ・オーケストラ準団員、ニューヨーク・シティ・オペラ・オーケストラ正団員として活動。1975年日本の現代音楽・現代邦楽をニューヨークを中心に世界各地へ精力的に紹介するミュージック・フロム・ジャパン社を創設。1996年福島学院短期大学学長就任(2001年3月まで ※現福島学院大学)。

現在、ふくしまチェンバー・オーケストラ芸術監督、芸術文化による福島まち造り実行委員会委員長、ミュージック・フロム・ジャパン理事長を兼務。



photo:Yuhka Miura